



2022年

新春座談会

清水市長



群馬クレインサンダーズ

マイケル・パーカー・トレイ・ジョーンズ・五十嵐圭・笠井康平・菅原暉選手

B1昇格後 初のシーズン

市長・全選手 明けましておめでとうございます。

市長 B1での試合が始まり3カ月近くたちましたね。キャプテンのパーカー選手と笠井選手から見て、このチームの様子はどのようなですか？



パーカー 今のチームが編成されてから、本当にハードな練習に選手みんなで行っています。良い練習ができていますし、毎試合一つのチームとしてしっかりと臨んでいます。太田での開幕戦のチケットがすぐに完売したと聞いたときは、みんなでとてもワクワクしていました。



笠井 本当に素晴らしいメンバーが集まったと思っています。チームが団結でき

るように、僕もしっかりキャプテンとしての仕事をしないとイケないですし、もっとも良いチームになるという手応えがありますね。試合を重ねるうちに良い状態になってきているので、これからも新しいサンダーズの強さを皆さんにお見せできるよう頑張っていきます。



市長 昨年の7月から太田にホームが移転し、会場内での熱気はもちろん、会場の外でもOTAマルシェが開催されるなど市民も盛り上がってきました。

そういった雰囲気などは感じられますか？

笠井 試合はもちろんですが、太田市全体ですごく応援していただいていることを生活していても感じています。

息をのむ躍動感

市長 おそらく太田の人はサンダーズが来たことで、初めてプロのバスケットを見たという人がほとんどだと思います。迫力もスピードもあるし、一人一人の動きが非常に強烈に印象に残ります。

私は特に笠井選手のプレーが大好き

なんです。敵の陣地へ切り込んでいくスタイルが躍動感があって素晴らしいと思います。

笠井 ありがとうございます。

市長 ジョーンズ選手はシーズンが始まって目覚ましい活躍をしていますね。現在の調子はどうですか？

ジョーンズ 練習にも真剣に取り組んでいますし、チームとしても自分自身としても追い込んできたので非常に良いコンディションです。

才能ある選手たちがチーム一丸となって戦うことが非常に重要なので、毎日大事にしていきたいと思っています。

市長 一番心配なのはけがですね。勢いのあるドライブをするのでドキドキします。

ジョーンズ 長年こういうスタイルでやってきましたが、大きなけがもなく過ごせているので両親には感謝していますね。けがのないように頑張っていきます。



覚悟を持って太田へ

市長 五十嵐選手は、移籍が決まると

き「太田」という地名を聞いてどう思いましたか？ どちらかというオシャレな街に住んでそうなタイプでしょ。実際に太田に来て住んでみてどうですか？

五十嵐 いやいや、そんなことはありませんよ(笑)。

今まで新潟のチームにいたので、群馬県は新幹線やバスで通り過ぎる場所、あとは温泉のイメージがやはり強かったです。ですが実際に過ごしてみると、コンパクトな街ですが大きなショッピングモールもありますし、出掛けるときのアクセスも良いですよ。大きい公園もあるので子どもと一緒に遊べますし、すごく住みやすい町だと感じています。



市長 「ぐんまこどもの国」には行きましたか？

五十嵐 まだ行けていないですが、八王子山公園には行ったことがあって、息子もすごく喜んでくれました。

市長 八王子山公園もいいですよ。ところで五十嵐選手から見てチームの雰囲気はどうですか？

五十嵐 今回、選手・スタッフ共に大幅